

会報 モンゴル

VOL 68 2018. 12.

●発行所 中山 喜重
●発行所 長野県モンゴル親善協会
長野市県町532-3
TEL・FAX 026-235-6717

2018年度事業計画

30周年記念企画も

今年度、幹事会は開催せずに、書面議決により2018年度の議案を決定した。10月31日に第3回事務局会議を開催し、2017年度の活動報告や新年度の事業計画などを審議し、11月6日の会計監査を受けた後、議案を幹事会役員に送

付した。議案に対し、11月19日までに異議ある場合には書面にて提出する旨を通知した。この結果、19日までに異議の申し出の提出がなかったため、2018年度の議案が決定された。

主な活動報告

第1号議案

1. 各種関係団体のイベント等に参加
 - ◎「おお！地球人 ワールドフェスタ in 長野2017」が2017年11月12日、長野市で開催されモンゴルブースへ出展した。
 - ◎ 労協協新春交歓会が1月10日に長野市で開催され出席した。
 - ◎ 経営者協会新春賀詞交歓会が1月11日に長野市で開催され出席した。
 - ◎ 日朝県民会議結成40周年記念パーティーが2月23日に長野市で開催

第2号議案

2. 事務局会議の開催
 - ◎ 第1回事務局会議・11月27日
 - ※ 幹事会について
 - ・ 幹事会を開催せず、書面議決とすることとした。
 - ◎ 第2回事務局会議・6月29日
 - ※ 30周年企画などについて
 - ・ 留学生との交流会は延期する。
 - ・ 植林交流団を来年実施する。
 - ・ 記念レセプションは開催する方向で今後検討する。
 - ◎ 第3回事務局会議・10月31日
 - ※ 幹事会、30周年企画について
 - ・ 幹事会を開催せず、書面議決とすることとした。

第1号議案付属

活動日誌

3. 会報の発行
 - 第67号(2017年12月14日発行)
 - 1面・第28期幹事会報告。会長挨拶、活動報告など。
 - 2面・第28期幹事会報告。活動方針、役員交替、イベント紹介など。
- ・ 植林交流団は5月実施の方向で準備を進める。
・ レセプションは留学生との交流会などの企画と併せて開催することとし、今後検討する。

日時	内容
11月12日	おお！地球人 ワールドフェスタIN長野
11月13日	会計監査
11月27日	第1回事務局会議
12月14日	会報第67号発行
1月10日	労協協新春交歓会
1月11日	経営者協会新春賀詞交歓会
2月23日	日朝県民会議結成40周年記念パーティー
5月15日	留学生に関する信州大学との打ち合わせ
5月22日	第1回長野市国際交流団体情報交換会
6月29日	第2回事務局会議
7月11日	留学生に関する信州大学との打ち合わせ
7月20日	第2回長野市国際交流団体情報交換会
10月18日	おお！地球人 ワールドフェスタIN長野打ち合わせ会議
10月31日	第3回事務局会議

第2号議案付属

監査報告

11月6日、長野市労働会館で喜多山口監事が会計監査を行った。立ち合いは萩原事務局員。監査の結果、一関係書類・諸帳簿とも過誤なく、適正に処理されていたことを確認した。

モンゴル文化を鑑み

11月18日、長野市・もんぜんぷら座で「おお！地球人 ワールドフェスタINながの」が開催された。フェスティバルでは、馬頭琴やモンゴル民族衣装の展示の他、民芸品などの販売も行った。



写真は、モンゴルの民族衣装をまとった波田野事務局長

第2号議案

2017年度収支決算

収入の部 2017年11月1日～2018年10月31日

科目	本年度予算額	本年度決算額	差額	備考
繰越金	313,966	313,966	0	前年度繰越
寄付金及び事業収入	100,000	60,800	△39,200	寄付金催物等
雑収入	50	0	△50	預金利息他
合計	414,016	374,766	△39,250	

支出の部

科目	本年度予算額	本年度決算額	差額	備考
会議費	10,000	18,400	8,400	役員会他
事業活動費	80,000	33,988	△46,012	催事・活動費
事務費	10,000	4,644	△5,356	事務用品他
通信費	80,000	52,018	△27,982	郵便・電話料
旅費	60,000	36,240	△23,760	会議旅費
雑費	10,000	0	△10,000	香典・供花
予備費	164,016	0	△164,016	
繰越金	0	229,476	229,476	
特別会計へ	0	0	0	
合計	414,016	374,766	△39,250	

緑化事業特別会計	2017年10月末残高273,376円
利息2円	2018年10月末残高273,378円

主な活動方針

第3号議案「2018年度活動方針」
 モンゴル大使館との関係及び対外的に必要な事項、さらに県内モンゴル在住者への支援に限定し、事務局会議の議論を経て、責任を果たしていく。
 また、当協会が1970年7月に設立したことに伴う、30周年企画を実施する。
具体的活動内容
 1. モンゴル大使館及び日本モンゴル親善協会との連携をはかる。
 2. 協会への各種問い合わせ、要請には可能な限り応えていく。

第5号議案

3. 植林・植樹活動については、次のとおりとする。
4. 結成30周年企画について
 ①モンゴル国植林交流団を2019年5月下旬予定で派遣する。
 ②結成30周年記念レセプションの開催について検討する。
4. 会報モンゴルを発行する。
5. ホームページの充実をはかる。

幹事の交替

長野県労働金庫選出の幹事が、高橋精一氏から、小池政和氏に交替した。

第4号議案

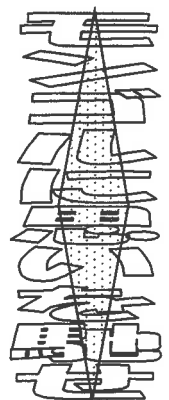
2018年度収支予算

収入の部 2018年11月1日～2019年10月31日

科目	本年度予算額	前年度決算額	備考
繰越金	229,476	313,966	前年度繰越
寄付金及び事業収入	80,000	60,800	寄付金催物等
雑収入	50	0	預金利息他
合計	309,526	374,766	

支出の部

科目	本年度予算額	前年度決算額	備考
会議費	20,000	18,400	諸会議
事業活動費	60,000	33,988	会報、諸事業
事務費	10,000	4,644	事務用品・印刷代
通信費	80,000	52,018	郵便・電話料
旅費	60,000	36,240	会議旅費
雑費	10,000	0	見舞金他
予備費	69,526	0	
繰越金	0	229,476	
特別会計へ	0	0	
合計	309,526	374,766	



モンゴル国への訪問は、文化交流をメインに派遣してきた。
 2008年、モンゴル音楽のチャリイコンサート収益金の一部を当時の主催者から提供されたことを受け、モンゴル国の砂漠化に対する植林費用として、植林交流団として派遣してきた。
 しかし、近年は、参加を希望される方が少なく、派遣することが難しくなり、この2年間は派遣を見送っている。
 今年度は協会設立30周年記念として、大勢の方に参加いただきたいの思いから、事務局ではいろいろと知恵を絞っている。
 6月の事務局会議では「北京からシベリア鉄道でウランバートルへ」という案が、また10月の事務局会議では「ゴビ砂漠」や「カラコルム」という案もあった。
 また、ナーダム開催時期に訪問した団もあり、5月下旬予定とした後でも、ナーダム(7月開催)をメインにという案も出て、夢は膨らんでいる。
 一方、これを実現するには旅行日程や参加費用も膨らむことから、難しい選択を迫られている。
 魅力ある日程が組めるよう、検討を急ぎたい。

事務所 〒380-0888
 長野市原町53213 労働会館内
 TEL・FAX 026-23516717
<http://w2.avis.ne.jp/~mongol>
 事務局は非常勤となっています。お問い合わせは留守番電話かFAXでお願いします。